

みやこ
京

和(なごみ)だより
給食のレシピをお届けます！

～1月の献立より～



「赤だし」

和食の基本の形は「ごはん」を主食とし、みそ汁などの「汁」、焼き物や煮物、あえ物などの「菜」(おかず)を組み合わせた食事です。今月は和食に欠かせない汁ものの一つ「赤だし」の紹介です。

赤だしには色が濃く、うま味がつよい「八丁みそ」を使用します。給食では食べやすいように普段のみそ汁に使用している「信州みそ」を合わせています。今月は、とうふ・わかめと、冬が旬のえのきだけを使っています。ご家庭でもぜひいろいろな具材で試してみてください。



〈材料 4人分〉

とうふ	120g(半丁)
えのきだけ	50g(1/4パック)
乾燥わかめ	2g
信州みそ	大さじ1
八丁みそ	大さじ1強
けずりぶし	7g
水	800cc

〈作り方〉

- ① わかめはもどし、水洗いして切る。
- ② えのきだけは石づきを取り、半分に切る。
- ③ けずりぶしでだしをとる。(水800cc)。
- ④ とうふはさいの目切りにする。
- ⑤ だし汁(600cc)でとうふ、わかめ、えのきだけの順に煮る。
- ⑥ みそをとき入れ、沸騰直前に火を止める。

～できあがり～

来月は…「里いもとこんにゃくの土佐煮」と
「高野とうふのそぼろ煮」のレシピをお届けします。

